

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
山添村	山添村立山添中学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

「考える力・聞き取る力・発信する力を生かして、主体的に学習に取り組む生徒の育成」に向けて取り組む。

- ① 知徳体のバランスの取れた「生きる力」を備えた生徒の育成〔新学習指導要領の改訂の基本方針から〕
 - a 基礎・基本の習得と思考力・判断力・表現力等の育成（各教科等における言語活動の充実、学習意欲の増進、主体的に取り組む態度の育成等）。
 - b 道德教育と体育の充実。豊かな心や健やかな体の育成。
- ② 各教科等の学びを実践につなぐ力の育成

特別活動や総合的な学習の時間において、各教科等で身に付けたコミュニケーション力を実践力につなげる。

2 取組の概要

学校周辺の草刈り 活動時期 年5回



毎年、PTA役員や保護者全員による年2回の草刈り奉仕作業が実施されているが、春、夏、秋の草の伸びやすい時に、駐車場兼スクールバス回車場周辺や校庭の一部周辺の草刈りを実施した。草刈り場の多い学校故に、この作業へのボランティア活動は大いに喜ばれている。

図書室の整備 活動時期 通年



今年度は新しい図書整備ボランティアメンバーも加わり7名で、5回にわたって活動した。新入図書のパソコン入力やラベル貼り等をはじめ、今年度はブックコートなど図書の装備も行い、書棚の整備・清掃とともに図書を良い状態で保管できるよう作業を進めた。また、図書掲示板の飾り付け等も行った。

通学安全指導 活動時期 通年



村が主体的に実施している生徒の下校時間に合わせた「青パト安全パトロール」に、通学安全指導に携わるボランティアが週1回添乗して通学路を見回る活動が定着し、年間通じて延べ50人程の参加がある。

国際交流事業(ホームステイ受け入れ) 活動時期 6月、11月、3月



昨年引き続き、村の学校支援委員会と国際交流を進める会で奈良教育大学と連携し、アメリカからの留学生3名を各学期にそれぞれ迎え、また6月にはアメリカ、東ティモール、ミャンマー、ガーナからの教員留学生4名が英語科指導補助として自国の文化を紹介する等、授業に参加してくれた。また、3月1日～2日にはボランティアのみなさんがこの4人をホームステイに招き、日本文化の体験活動(陶芸絵付け、餅つき、書道等)をとおして、交流を深めた。

面接指導補助 活動時期 3学期



高校入試に行われる面接に備え、学校職員による指導は実施されるが、小規模校故に生徒と職員の距離感が近く、より緊張度のある模擬面接が望まれる中、この取組が4年前から始められた。

生徒1人に対してボランティア2名が模擬面接官となり、5日間かけて一通り終了した。

「初対面の人に対する対応に自信がもてた。」と生徒の評価は今年も良いようであり、ボランティアの人たちにもやり甲斐を感じてもらっている。